

芸術が織りなす、尾州のあたらしい日常風景

New Daily Scenery of Bishu woven by Art

# いちのみや芸術商店街

## Ichinomiya Art and Shopping Street



展示エリア | Venues

尾張一宮駅から東に数分

一宮へのアクセス |

名古屋方面より

JR東海道本線「名古屋」駅→(新快速9分)→「尾張一宮」駅下車

名鉄名古屋本線「名鉄名古屋」駅→(特急14分)→「名鉄一宮」駅下車

岐阜方面より

JR東海道本線「岐阜」駅→(快速8分)→「尾張一宮」駅下車

名鉄名古屋本線「名鉄岐阜」駅→(特急9分)→「名鉄一宮」駅下車

いちのみや芸術商店街

主催 | あいち2022一宮会場実行委員会

協力 | 公益財団法人 一宮地場産業ファッションデザインセンター

国島株式会社、中伝毛織株式会社

後援 | 名古屋芸術大学美術・デザイン同窓会

問い合わせ先 |

あいち2022一宮会場実行委員会事務局 (一宮市博物館管理課)

〒491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5-6

電話 | 0586-85-7435

メール | museum@city.ichinomiya.lg.jp

受付時間 | 平日 午前8時30分-午後5時15分

愛知県立一宮起工科高等学校  
Ichinomiya Okoshi Technical High School

愛知県立木曾川高等学校  
Kisogawa High School Art Club

名古屋芸術大学  
Nagoya University of the Arts

### 2022.8.10 Wed. — 10.10 Mon.

会期中の火曜日～日曜日・祝祭日開催

Open Tuesday to Sunday and Holiday

会場 | 一宮駅前商店街エリア

Venues: Around the ICHINOMIYA Station to ICHINOMIYA Shopping Street area

観覧無料



詳細情報は公式 Instagram をチェック!

@138art\_shopping\_street

STILL ALIVE  
国際芸術祭  
あいち2022  
一宮ショッピング街





# いちのみや芸術商店街

Ichinomiya Art and Shopping Street

2022.8.10 Wed. — 10.10 Mon.

尾張国「一之宮」が真清田神社であったことから、その門前町であるこの地域が「いちのみや」と呼ばれるようになりました。江戸時代より織物の生産が盛んとなり、現在は「織物のまち尾州一宮」として、国内だけでなく世界のファッションを支えています。一宮市が国際芸術祭「あいち2022」の会場の一つになることに合わせて、地域の中高生と大学生が力を結集し、美術作品や音楽の演奏で一宮駅周辺の商店街を彩ります。名付けて「いちのみや芸術商店街」。たくさんの素材を織り込む事で魅力が増す織物のように、340名の若者の感性で新しい日常風景を織り上げ、表現します。

## 展覧会 | Exhibition

### Exhibition

名古屋芸術大学 デザイン領域  
テキスタイルデザインコース



Textile Design Course,  
Nagoya University of the Arts

### 祈織（いのり）weaving many wishes

名古屋芸術大学テキスタイルデザインコースは、東海三県の大学で唯一のテキスタイル専門コースです。私たちは一宮本町商店街のアーケードに、織物のまち尾州一宮の繊維廃棄素材を使用した作品展示を行います。タイトルの祈織（いのり）は、織物の神様をまつる真清田神社の七夕まつりに因んでいます。神社につながる道に、七夕飾りの代わりに祈りを込めた大きな布を奉りました。一宮の織物産業の更なる発展を祈って。これまで受け継がれてきた織物の伝統が続くことを祈って。そして、これからの世界の明るい未来を祈って。さまざまな「祈」りを「織」り込むという意味を込めました。

参加作家 | 小川詩織、奥村美波、川邊なな、熊谷美玖、齋藤来未、柴田真凜、清水明日花、周婉韻、鋤柄岳成、鈴木武瑠、中村基次郎、西川友斗、原田あすか、足田未有、日比優菜、船津実生、松崎和歌奈、石垣光彩紀、石橋実祐、王菲、岡松賢、折戸彩香、小林来菜、佐藤陽里、杉山春花、関穂乃花、中西桃子、西口麻実子、藤川裕樹、堀風沙、水野那美、江口 桃世、小笠原希、金崎友香、近藤悠香、高崎はなの、田中萌音、納家順、前口ゆい、中森健人

### Exhibition

名古屋芸術大学 デザイン領域  
メタル&ジュエリーデザインコース



Metal and Jewelry Design Course,  
Nagoya University of the Arts

### Metaland

メタル&ジュエリーデザインコースは地球資源である金属を手掛かりに、これからのデザイン、芸術を考え、社会に自分がどの様に関わっていけるのかを考えていくコースです。素材との対話を元に商店街を歩き、アーケードの商店とも関わりを持ちながら作品を制作します。鉄による制作「かけはし」「共生」「骨格標本展」「現象世界」、金属線等の「昆虫たち」に加えて、尾州の素材を使った「胎」など金属+異素材で風景を織り上げます。

参加作家 | 島田文、奥岡夢乃、池ヶ谷幸奈、中瀬萌香、宮ノ脇彰悟、浅谷菜那、神谷未来、後藤美咲、澤木亮壮、島田夏希、鈴木歌乃、関山聖二

### Exhibition

名古屋芸術大学 美術領域  
工芸コース（陶芸・ガラス）



Arts and Crafts Course,  
Nagoya University of the Arts

### 新日常美術館

工芸コースは陶・ガラスを主素材に用い、手で作ることを意味を問い続けながら自己表現を追求し、自分と世界がつながる方法を探究しています。いちのみやの商店街のリサーチから気になる場所を選定し、個々の作品を点在させることによって、自分にとっての「商店街」としての「新しい日常風景」をつくり出します。

参加作家 | 池田考作、伊吹央河、齋藤勇介、櫻木亜由美、下手初姫、杉山仁彦、瀬口涼太、高木愛菜、田村くるみ、寺田優芽、西本華、松岡真矢、山田奈佑

## 関連イベント | Events

### Event

BOX アート at I・T・Kビル

BOX Art at I・T・K Building

BOX アート ～点から空間へ～

織物の産地一宮。そこにあるべきアートの姿を模索します。布は糸の集合体であり、また糸も繊維の集合体。一方で布も完成物であれば、糸もまた完成物。「物事というのは完成物であり、部分であり、未完成でもあるのだ。」今回のボックスアートは、この思考に基づいて展開、発展します。各作家（生徒、学生）が箱と廃材をきっかけに一つの作品を作り、さらに出来上がった作品を組み合わせるコトで、姿を変えた作品を共同で作ります。空間を変え、他の要素を交えるコトで作品は姿を変え続けることとなるでしょう。

参加作家 |  
名古屋芸術大学学生、一宮市の高校生、中学生、小学生、240名  
開場時間 | 10:00-18:00（月曜休）

### Event

Print for Sale

プリント・フォー・セール



Print for Sale @Ichinomiya

Print for Saleは、さまざまな印刷表現を集めたショウケースのような展覧会です。デザインやアート、クラフトなどのジャンルをこえて質の高いPrint作品を集めています。2017年より5回に渡り、ガッリ・ラベ（名古屋）にて、毎回40名（組）ほどの出品者によるバラエティ豊かな展覧会をしてきました。今回の@Ichinomiyaでは、卒業生はじめ教員、スタッフ、学生など名古屋芸大の関係者を中心とした作家の作品をご紹介します。

会場 | アバホテル（尾張一宮駅）ロビー+レストラン「アンシエヌ」

### Event

名古屋芸術大学音楽領域

Nagoya University of the Arts Music Division



いちのみや芸術ストリート演奏会

名古屋芸術大学音楽領域学生が本町商店街で演奏します。

日時 | 10月開催予定、詳細はI・T・Kビル総合案内（10:00～18:00 月曜休）やInstagramでご確認ください。